

## 田植え日の差による生育差拡大！

### →田植え後30～35日に中干し開始！

6月上旬の低温で生育が停滞し、ほ場間差が大きくなっています。  
連休田植えは茎数過剰傾向で、中干し適期を過ぎています。

5月7日以降田植えは生育がやや遅れ傾向です。

ほ場の生育に合わせて、適期に中干しを開始しましょう。

#### 1 6月9日現在のコシヒカリ生育状況 (拠点9地点平均、移植日平均5月6日)

● 茎数(多) ※ ほ場間差が大きい

区分	本年値	目標値 (加いダ <sup>①</sup> -生育目標比・差)	前年値 (前年値比・差)
草丈 (cm)	29	30 (97%)	28 (103%)
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	270 ※(199)	230 (117%)	221 (122%)
葉数 (葉)	7.3	7.2 (+0.1)	7.4 (-0.1)
葉色 (SPAD値)	36.3	37.0 (-0.7)	36.4 (-0.1)

※茎数の( )内数値は5月7日以降田植えの平均値を記載した

#### 2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 連休田植えは、「ただちに」中干しを開始する。
- (2) 5月7日以降田植えは1株茎数15本となったら、中干しを開始する(目安:田植え後30～35日)
- (3) 中干し後地固めができたなら、溝切りを「必ず実施」する。

※用水確保が難しいほ場でも、一時的に落水し、溝切りを必ず行なう。